



平成 20 年 6 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 テセック
代 表 者 名 代表取締役社長 越丸 誠
(J A S D A Q ・ コード 6 3 3 7)
問 合 せ 先 取締役経理部長 矢崎七三
T E L 0 4 2 - 5 6 6 - 1 1 1 1

事業の一部譲受けに関する契約書締結のお知らせ

当社は、平成 20 年 3 月 26 日付で発表いたしました「事業の一部譲受けに関する基本合意書締結のお知らせ」のとおり、本日、横河電機株式会社とハンドラ事業の譲渡契約書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業譲受けの理由

当社は、主に個別半導体(ディスクリット)用の検査装置であるハンドラおよびテストの製造・販売を中核事業としておりますが、ハンドラ事業につきましては、個別半導体用に加え IC ハンドラを成長分野として捉え積極的に取り組んでまいりました。一方、横河電機株式会社は、計測機器事業の一部として IC ハンドラ事業を手掛けており、多様な IC ハンドラ製品を揃え、国内外の大手半導体メーカーとの取引があります。同社の当該事業を譲受けることにより、IC ハンドラ製品のラインアップと顧客基盤の拡充が加速され、ハンドラ事業における国際競争力の強化と業容の拡大が図れるものと判断したことから、事業譲渡契約締結に至りました。

今後につきましては、技術の融合による研究開発力の向上、量産効果によるコストダウン等を推進しつつ、半導体検査装置事業全体の成長と企業価値の向上を目指してまいります。

ハンドラは半導体をテストの測定結果に応じて良品と不良品に自動的に選別する装置です。

2. 事業譲受けの内容

(1) 譲受け事業の内容

ハンドラの開発、製造、販売、サービスの事業全般

(2) 譲受け事業の経営成績

平成 19 年 3 月期 売上高 2,880 百万円

平成 20 年 3 月期 売上高 2,670 百万円

計測機器事業(平成 20 年 3 月期:売上高 687 億円)の一部を譲受けるものであり、事業として負担すべき適切な費用を特定できないため売上高のみを開示いたします。

(3) 譲受け資産、負債の項目および金額

資産項目

棚卸資産: 490 百万円

固定資産: 260 百万円

資産計 : 750 百万円

負債項目

負債の引き継ぎはありません。

上記金額は平成 20 年 6 月 30 日の概算値であります。

(4) 譲受け価額および決済方法

譲受け価額：のれん 250 百万円
譲受け資産 譲受け期日前日の帳簿価額
決済方法 : 現金決済

3. 横河電機株式会社の概要

- (1) 商号 横河電機株式会社
(2) 主な事業内容 計測制御情報機器事業
(3) 設立年月日 大正9年12月
(4) 本店所在地 東京都武蔵野市中町二丁目9番32号
(5) 代表者 代表取締役社長 海堀 周造
(6) 資本金 43,401 百万円 (平成20年3月31日現在)
(7) 従業員数 4,974 人 (平成20年3月31日現在)
(8) 大株主および持株比率

日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	:	8.53%
第一生命保険相互会社	:	8.45%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	:	5.34%
日本生命保険相互会社	:	4.95%
オーエム04 エスエスピークライアント オムニバス	:	4.39%
横河電機株式会社	:	4.11%
みずほ信託退職給付信託(みずほコーポレート銀行口)	:	2.47%
東京海上日動火災保険株式会社	:	1.75%
みずほ信託退職給付信託(みずほ銀行口)	:	1.72%
横河電機持株会	:	1.64%

- (9) 当社との関係 資本関係および人的関係はありません。

4. 日程

平成20年3月26日 取締役会決議
平成20年3月26日 基本合意書締結
平成20年6月30日 事業譲受け契約締結
平成20年7月1日 事業譲受け期日

5. 会計処理の概要

のれんについては5年間での均等償却を予定しております。

6. 今後の見通し

平成20年5月13日に発表いたしました「平成20年3月期決算短信」において、当該事業譲受けの影響を織り込んだ業績予想を記載しておりますので、ご参照願います。

以上